# 進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第５号
令和２年２月２１日発行

## 未来から今を考える③

第３号から引き続き、本校卒業生から、在学中に学んで良かったこと、在校生へのメッセージ等、インタビューした内容を掲載しています。進路について、ご家族で考えるきっかけにしていただけたらと思います。

今号は、平成２９年度の卒業生です。
自宅で生活しながら、**由利本荘市役所**で働いています。

### 1| どんな仕事を担当していますか？

紙媒体で残っている昔の資料を、**Excel を使ってデータ化**しています。電話応対をすることもあります。

### 2| 仕事でやりがいを感じることは？

データ化したものが、**必要なときにスムーズに使われ、人の手に渡ったり、作業の効率化につながったりすることを期待**しています。「ありがとう」と言ってもらえることもうれしいです。

### 一日の過ごし方（月～金）

６：０５までには起床　準備
７：１３発のバス＋徒歩で出勤
８：３０　勤務開始
１２：００　休憩
１３：００　勤務再開
１７：１５　退勤(バスや保護者の車など)
帰宅後：夕食や入浴、友達と電話など
２３：００までには就寝

### 3| 働いていて大変なことはありますか？

**コミュニケーション**です。学生の頃はできていると思っていましたが、社会人としての関わり方は全然違いました。迷惑をかけてしまうかな…と思い、自分の言いたいことが言えず、ためこんでしまって苦しい時期もありました。**いろいろな年代の方と関わるので、気持ちの伝え方が難しい**と感じています。

### 4| 職場で配慮してもらっていることはありますか？

環境面では、**階段や玄関、トイレに手すり**を付けていただけて、とても助かっています。
仕事面では、普通は〆切がある仕事が多いと思うのですが、今はまず自分の仕事を自分のペースでやることが大切と言ってもらっています。

### 5| 在学中にやっていて良かったこと、試験前にやったことは？

**Excel** や **Word** です。パソコンの基本的なことを押さえておくと、仕事の幅が広がると思います。
夏休み中は特に力を入れて採用試験の勉強をしました。試験前には、面談に備えて練習も行いました。

### 6| 後輩に一言

私は中学生の頃から公務員になりたいと思っていました。皆さんにも、**自分が「やりたい！」と思ったことに、１回でも挑戦してみてほしい**です。周りの人がきっと応援してくれると思います。

（文責：池田和）

# 小学部からの進路

小学部版

**生活介護事業所では、1日をどのようにして過ごしているの？**
**軽作業には、どんなものがあるの？**

前号では、「生活介護事業所」と「就労継続支援Ｂ型事業所」について、お伝えしました。
今号では、生活介護事業所での１日の過ごし方や軽作業の内容について、紹介したいと思います。

### 事業所 A

１０：００～１１：３０　作業
１１：４５　昼食
１２：３０　休憩
１３：３０　作業
１４：３０　片付け、帰宅準備
１５：００　帰宅

**作業内容**
箱折り
箱へのシール貼り
野菜の袋詰め　　など

### 事業所 B

９：３０　健康チェック
１０：３０　療育活動、入浴
１１：３０　昼食
１３：００　静養
１３：３０　療育活動、入浴等
１５：００　送迎

食事や入浴、排せつの時間をしっかりと確保し、自分のペースでゆったりと過ごしているそうです。

### 事業所 C

１０：００　療育活動
１２：００　昼食、午睡、休憩
１４：００　療育活動
１５：００　送迎

療育活動としては、季節に合わせた飾り作りなどの制作活動や音楽活動をしているそうです。

事業所によって、１日の流れや活動内容に違いがあります。進路先の選択においては、入浴や送迎サービスが利用できるかということもポイントになってくるのではと思います。それぞれの事業所のよさや特徴をとらえ、本人や保護者が安心して毎日を過ごせる進路先を見付けていけたらと思います。　（文責：池田和）

## 事業所見学の紹介

中学部３年の生徒１名とその保護者、担任が、冬休み中、事業所見学に行ってきました。そのときの様子や保護者からいただいた感想、見学先となったいなほ作業所についてご紹介したいと思います。いなほ作業所では、説明を受けながら事業所内を見学した後、実際の作業も体験させてもらいました。

箱作り

フルーツキャップの作業
（５個ずつまとめたそうです）

**～保護者から～**
・職員の方と利用者さんが一体となっていて、とても雰囲気がよい。
・利用者さんがやりやすいように、職員の方が工夫をしてくれている。
・利用者さんが笑顔で仕事をしているのがよい。
・キャンドルの材料になるロウを削る仕事は、一人一人のやり方で作業できるのがよいと思った。

**社会福祉法人秋田いなほ福祉会　いなほ作業所**

**住所**：秋田市山手台二丁目１７番
**定員**：就労継続支援Ｂ型　　10名
　　生活介護　　25名
**作業内容**：自主製品（キャンドル、さき織り等）
　　贈答用箱作り（御中元、御歳暮、他）
　　メール便配達、フルーツキャップ等
**入浴サービス、昼食提供、医療的ケア**：実施していません。
**送迎サービス**：新屋方面や秋田駅（西口）方面への送迎を行っています。
いなほ作業所は、**就労継続支援Ｂ型サービスと、生活介護サービスを一体型に提供する多機能事業所**です。毎日取り組む作業のほか、月・年間行事も様々なものが予定されています。車椅子での利用者は現在おりません。

**★長期休業中を利用しての事業所見学。高等部卒業後に向けてのとてもよい学習になったようです。**